

中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	6 頁・6 行	<u>1 年生対象に</u>	<u>1 年生を対象に</u>
2	7 頁・29 行	<u>システム工学部では、システム工学部は、技術士補の</u>	<u>システム工学部では、技術士補の</u>
3	42 頁・18 行	寄付 <u>金</u>	寄附 <u>金</u>
4	46 頁・10 行	<u>法人前</u> に比べ	<u>法人化前</u> に比べ
5	46 頁・16 行	他大学学長 <u>など</u> による外部評価委員	他大学学長 <u>などの</u> 外部評価委員
6	46 頁・30 行	<u>法人前</u> に比べ	<u>法人化前</u> に比べ
7	53 頁・10 行	採 <u>択</u> 率	採 <u>用</u> 率
8	60 頁・3 行	寄付 <u>金</u>	寄附 <u>金</u>
9	60 頁・12 行	オンリー・ワン <u>創生</u> プロジェクト	オンリー・ワン <u>創成</u> プロジェクト
10	67 頁・8 行	海外 <u>と</u> の協定校	海外 <u>の</u> 協定校

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	10 頁・4 行	平成 18 年度に実施した評価では、授業の満足度を問う設問では満足度が「 <u>100～90%</u> 」と回答した学生が過半数を占めた科目が、 <u>回収数が 10 以上あった授業科目のうち前期 21 科目・後期 22 科目に及ぶなど</u>	平成 18 年度に実施した評価では、授業の満足度を問う設問で、 <u>回収数が 10 以上あった授業科目のうち満足度が「100～90%」</u> と回答した学生が過半数を占めた科目が、 <u>前期 21 科目・後期 22 科目に及ぶなど</u>

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	4 頁・15 行	「専門科目」	「専門 <u>教育</u> 科目」
2	4 頁・16 行	「専門科目」は「専門科目」	「専門 <u>教育</u> 科目」は「専門科目」
3	7 頁・7 行	学生に <u>シ</u> ラバスに対する	学生 <u>の</u> シラバスに対する

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・27 行	技能・実務体験など <u>である</u> 、また、さらに教育を期待している教育内容は、論理的思考、技術者倫理、経営・ビジネス教育、専門性の強化などが <u>さらに期待されている</u> 。	技能・実務体験などで <u>あり</u> 、また、さらに教育を期待している教育内容は、論理的思考、技術者倫理、経営・ビジネス教育、専門性の強化など <u>である</u> 。
2	12 頁・10 行	技能・実務体験など <u>である</u> 、また、さらに教育を期待している教育内容は、論理的思考、技術者倫理、経営・ビジネス教育、専門性の強化などが <u>さらに期待されている</u> 。	技能・実務体験などで <u>あり</u> 、また、さらに教育を期待している教育内容は、論理的思考、技術者倫理、経営・ビジネス教育、専門性の強化など <u>である</u> 。

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	3 頁・12 行	和歌山を中心 35 回	和歌山を中心 <u>に</u> 35 回
2	4 頁・21 行	学術的評価 <u>には</u>	学術的評価は
3	5 頁・30 行	現代的課題の研究成果を自治体等 <u>で</u> の幅広 <u>く</u> 活用	現代的課題の研究成果 <u>の</u> 自治体等 <u>に</u> おける幅広 <u>い</u> 活用